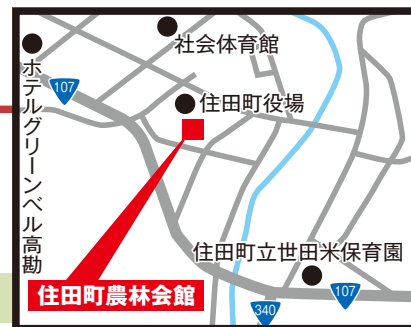


歴史・考古・民俗学から 気仙地域の魅力を語るⅢ

2017年2月11日(土曜日) 10:00～17:00

会場 於)住田町農林会館(大ホール)



受付開始 ▶ 12:00～

報告	司会: 七海雅人【東北学院大学 文学部 教授】
13:00—13:05	5分 ◆ 平川 南【大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 理事】(挨拶)
13:05—13:10	5分 ◆ 多田 欣一【住田町 町長】(挨拶)
13:10—13:55	45分 ◆ 石川 日出志【明治大学 文学部 教授】 テーマ:「北上山地の洞穴遺跡 — 縄文・弥生時代の三陸海岸と北上山地—」
13:55—14:35	40分 ◆ 八木 光則【陸前高田市 文化財調査委員】 テーマ:「古代三陸の蝦夷社会」
14:35—15:15	40分 ◆ 室野 秀文【盛岡市教育委員会 文化財主査】 テーマ:「気仙川流域の中世城館調査報告」
15:15—15:25	10分 (休憩)
15:25—16:05	40分 ◆ 蝦名 裕一【東北大学 災害科学国際研究所 准教授】 テーマ:「伊達政宗の気仙郡統治」
16:05—16:45	40分 ◆ 川島 秀一【東北大学 災害科学国際研究所 教授】 テーマ:「津波が通った集落の漁業と信仰」
16:45—17:00	15分 ◆ 質疑
17:00	◆ 終了



申込不要・入場料無料

主催

文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(B) 26284100
「気仙地域の歴史・考古・民俗学的総合研究」(研究代表・石川日出志)

後援

住田町/住田町教育委員会/陸前高田市教育委員会/大船渡市教育委員会

問い合わせ先

明治大学 石川日出志 科研研究室
〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1
明治大学 グローバルフロント 8階 408B 古代学研究所内 Tel&Fax : 03-3296-4166